

7/30 防犯意識を高め、未然に防ぐ
真志喜郵便局 強盗対処訓練



強盗事件の未然防止と、事件発生時の対応能力の向上および職員の防犯意識向上を目的とした強盗対処訓練が、真志喜郵便局において宜野湾警察署合同のもと行われました。強盗が現金を要求し、逃走することを想定した訓練の中で、職員間の情報伝達方法や役割分担、通報手順や対処方法などを確認しました。真志喜郵便局の下地一史局長は「今回の訓練を活かし、日頃から防犯意識をもって取り組んでまいります」と話しました。

8/2 5年にわたり市の国際化・多文化共生に貢献
国際交流員 フォク ヘレンさん退任報告



令和元年8月より5年間、本市の2代目国際交流員として通訳・翻訳等業務で配属されていたフォク ヘレンさんが、宜野湾市長職務代理者 和田敬悟副市長へ退任のあいさつを行いました。ヘレンさんは「この5年間、宜野湾市の発展に少しでも貢献できたなら幸いです。ここで学ばせていただいたものを今後に活かし、日本社会に貢献できるように努めてまいります」と語りました。本市へ多大なる貢献をいただき本当にありがとうございました。

7/28 受け継がれる地域の伝統文化
8/4 真志喜大綱引き 大山区大綱引き 野嵩ちなひちもうい大会開催!



真志喜大綱引き

大山大綱引き

ちなひちもうい大会

7/28に真志喜中学校にて真志喜大綱引きが、8/4に大山小学校にて大山区大綱引きが開催されました。五穀豊穡、地域繁栄を願い6月ウマチーに合わせて開催されており、ともに300年以上の歴史をもつ地域の伝統的祭事となります。県内でも真志喜区・大山区にのみ伝わる「アギー勝負(綱の揚げ合い)」や、メインとなる大綱引きに、年に一度の大勝負とあって、区内外から多くの観客が集まり、大いににぎわいを見せました。また、8/4に野嵩一区あしびな一公園にて「第31回ちなひちもうい大会」が開催されました。区内を回る道ジュネーが行われたのち、地域の子どもたちによる空手演武や子どもたちによる綱引き(わらび綱)、綱引き前に、太鼓をたたき士気を上げ鼓舞する「ちなひちもうい」が女性たちによって披露されました。

7/21 楽しみながら防災体験!
嘉数小学校キッズ防災フェスタ開催!!



「嘉数小学校キッズ防災フェスタ」が嘉数小学校および周辺施設で開催されました。会場には防災グッズや備蓄倉庫の展示が行われたほか、様々な体験イベントが催され、訪れた来場客でにぎわいました。普段触れることの少ない担架や消火器の扱いに戸惑いながらも、楽しみながら防災への理解を深めるいい機会となりました。

7/22 日頃の練習の成果が結果につながる
宜野湾レッドシャークス 九州大会出場報告



宜野湾レッドシャークスの皆さんが市役所を訪れ「第15回中部南支部学童軟式野球大会」にて準優勝し、8月に福岡県にて開催される「第39回とびうお少年野球大会」へ沖縄県代表として出場することを報告しました。主将の糸洲 勇選手(はごろも小6年)は「今回準優勝を勝ち取って、福岡へ行くことが出来るので、優勝を目指して大会に臨みます」と意気込みを語りました。

7/16 空中を舞う華麗なパフォーマンス
南風原 彩楽さん エアリアルフープで世界一に



志真志小学校6年生の南風原 彩楽さんが市役所を訪れ、3月に行われたエアリアルンピック プロフェッショナル部門11~13歳クラスにて、日本人初出場・初優勝という快挙を成したことを報告しました。同競技は、空中に吊るされたリングを使い、様々なポーズを魅せ舞うスポーツです。彩楽さんは「フープの教室では自分の得意なこと、やりたい技に挑戦できるので楽しいです。これからも頑張って次の大会も優勝したいです」と語りました。

7/17 全国でも全力を尽くして優勝を目指す
宜野湾ポニーズ 沖縄大会優勝&全国大会出場



宜野湾ポニーズの皆さんが市役所を訪れ「第40回中学硬式野球夏季大会・第50回全日本選手権大会沖縄予選大会」にて優勝し、7月に行われる「第50回全日本選手権大会」と8月に行われる「2024ホークスカップ中学硬式野球大会」への出場報告を行いました。主将の眞喜志 知駒選手は「チームで全力を尽くして頑張ります」と意気込みを話し、仲村 宗男教育長は「技術を磨くと同時に、心も育てるということを胸にとめながら、どんどん成長してほしいと思います」と激励しました。

7/17 市内優先雇用で地域をバックアップ
株式会社エスプールグローバルとの協定締結式



宜野湾市と株式会社エスプールグローバルとの間で「株式会社エスプールグローバルの進出に関する協定書」の締結式が執り行われました。これは、同社が市内に「BPOセンター宜野湾」を開設するにあたり、市内からの優先雇用を行うことで、地元雇用の機会創出と、地域産業の振興に連携して取り組むことを目的としています。佐久間 雄介社長は「弊社の技術や知識を活かし、市民サービスの向上と地域活性化に貢献していきたいです」と話しました。

7/4 地域の頼れる相談役
人権擁護委員 委嘱状伝達式



法務大臣からの7月1日付人権擁護委員委嘱状が、7月6日那覇地方法務局において末吉 斉さん(写真下段中央)に手渡され、新たに本市の人権擁護委員に就任されました。人権擁護委員は、人権に係る相談を受け問題解決のお手伝いをしたり人権の考えを広める啓発活動を行う民間ボランティアで、本市では12名の方が活動しています。新任の末吉さんは「子どもたちのためにできることをやっていきたい」と抱負を述べました。

7/11 国の防衛や災害時派遣による被災地の復旧に尽力
岩城 毅さん瑞宝単光章受章報告



市内在住の岩城 毅さんが「第42回危険業務従事者叙勲」において瑞宝単光章を受章したことを報告しました。当叙勲は、警察官や自衛官など、著しく危険性の高い業務に精励した方を対象としており、岩城さんは長年にわたり国の防衛や国際平和協力活動、災害時派遣などに尽力した功績を称えられての受章となりました。岩城さんは「受章の知らせには非常に驚きました。関わっていただいた皆さま方に感謝の気持ちでいっぱいです」と話しました。

7/12 普天間地区に新たな交流の場が誕生
普天間門前広場お披露目セレモニー開催



「普天間飛行場周辺まちづくり事業」の一環として整備が進められてきた「普天間門前広場」の完成に伴うお披露目セレモニーが行われました。セレモニーでは、普天間郷友会の皆さまによる、市の無形民俗文化財に指定された「普天間の獅子舞」演舞が行われ、セレモニーに花を添えました。普天間地区においては今後、並松街道、参道広場の整備や、沖縄平和祈念像原型を活用した平和学習が行える交流施設の整備を予定しています。